P·Patmark

ご使用前にお読みください

、カラ打ち禁止

カラ打ちやピンのフルストロークでの打刻は ソレノイド並びにピンホルダーの破損や故障に 繋がります。ワークとの距離は、必ず 7mm 以内にセットしご使用ください。

※ワークとの距離の詳細については、スタート アップガイド「附録1ピンと打刻対象物 (ワーク)間の距離設定」をご参照ください。



Patmark-mini ご使用のお客様へ

使用上の注意 電源を入れる前に

- ●電源を入れる前に必ず付属のセンター治具を取り外してからご使用ください。
- ●電源を入れるとピンが原点(左上)に移動します。センター治具を装着した状態で電源を入れると、 ピンが移動できず故障の原因となりますのでご注意ください。
- ※ 付属のセンター治具は輸送の際に衝撃からピンを保護するために装着しております。



打刻距離調整スペーサー使用方法

- 注:本スペーサーは強打刻設定7~9で使用しているお客様向けです。
- ●本スペーサーはピンとワーク間の距離を調整する為に使用します。
- ●打刻力を強く設定する場合、本スペーサーを使用し、ピンとワークとの距離を離すことで より深い打刻結果を得ることが出来ます。

詳しくはスタートアップガイドの附録1"ピンと打刻対象物 (ワーク)間の距離設定 "を ご参照下さい。



カレンダー打刻について

電源OFF時、Patmark内部時計の連続保持期間は最長で28日間となります。 上記期間を経過した場合、設定された日時が保持できずカレンダー打刻の値が初期値に 戻ります。その際は、内部時計の日時の再設定をお願いします。

再設定の方法







PPatmark

Patmark アプリガイド

● PC を含め複数の端末から同時に操作できません。

他の端末が接続されていない状態で開始してください。

Patmark アプリでできること



複数列を打刻したい場合や QR コード、シリアルナンバーなどの打刻は、 **Windows ソフト 「PM Win ソフトウェア」** が必要です。操作方法については別紙「PM Win ソフトウェア操作ガイド」またはWeb内サポート動画をご参照下さい。

Patmark アプリをインストール

スクリーンショット画面は iOS をベースとしています。



Patmark ユニットと WiFi で接続

Patmark ユニットの電源を入れ、端末の WiFi 設定画面から、Patmark に接続します。

ご使用になる端末から、Patmark で検索し Patmark Apps をインストールして下さい。





弊社ウェブサイトの【SUPPORT】にも各種操作方法の動画もアップしていますので、併せてご参照ください。 https://www.tokyo-chokoku.co.jp/support/



文字の大きさ、打刻力、

品質を選んで、 Send

ボタンをタップし

送信します。

Patmark にデータを



両手でしっかりと抑え、**起動ボタン** を押下し、打刻を開始します。 ※ 一度押下で打刻開始位置へ、 再度押下で打刻開始します。







示され	Pamat 27+1
	1F001_template
読み込み	2
	3
新して	4
	5
	6

A A A

7.4.3.1 SINCE2000

ORD-H

します。 ※ Patmark ファイルを終了する には、クリアボタンをタップ してください。

ファイル をタップし、ファイル操作を 選択してください。

①現在打刻しているデータの読み込み 2Patmark ファイルの読み込み、保存 3携帯端末ファイルの読み込み、保存

ない場合は、再 をタップし、更 ください。 1:F001_template

保存されているファイル 名をタップし、操作を選択 してください。

①ファイルを読込み 2ファイルを保存 / 上書き ③ファイル名を変更 ④ファイルを削除

作成日:2022年3月15日



